

台風24号による通信サービスへの影響について

NTT西日本鹿児島支店（支店長：中島馨生）管内において、台風24号の影響により電柱の倒壊・傾斜、加入者系ケーブル等損傷の規模が大きい『沖永良部・与論エリア』において電話等故障が継続しており、また台風26号の影響で更なる追加支援が足止めされ、現地での一部作業が中断しております。

ご利用の皆さまには大変ご不便をおかけし深くお詫び申し上げます。
現在、『沖永良部・与論エリア』に復旧支援体制を集中し、NTTグループ総力を挙げ速やかな通信サービスの復旧に取り組んでおりますので、完全復旧までもうしばらくお待ちくださるようご理解とご協力をお願いいたします。

現時点（10月15日09時現在）の状況は、以下のとおりです。

1. 故障発生状況

	故障発生件数	回復件数	残件数
県内離島	約1,830件 (約1,730件)	約1,050件 (約830件)	約780件 (約900件)

※10月7日～10月15日09時までの累計。()内の数値は第8報時点の件数

<主な内訳>

与論エリア：(故障発生480件、回復120件、残360件)

沖永良部エリア：(故障発生950件、回復550件、残400件)

2. 故障原因

強風による電柱倒壊・傾斜、加入者系ケーブルの損傷、家屋への引込線等電話線の損傷

3. 復旧体制

現在、被災の大きい『沖永良部・与論エリア』に「人員130名、車両66台」を投入し復旧作業にあたっておりますが、台風26号の接近で10月13日からフェリー一等が欠航し、県内外からの更なる追加支援「人員40名、車両30台」を現地に送れない状況が続いております。

交通機関の運航再開後、更なる追加支援の現地入りが可能となり、迅速な復旧に努めてまいりますので、お客様のご理解のほどよろしくをお願いいたします。

4. 回復見込み

支援体制を強化し復旧作業にあたっておりますが、電柱の倒壊・傾斜等損傷が多く、また、台風26号の影響により更なる追加支援も足止めされており、完全復旧までにはもうしばらく時間を要する見込みです。

状況が判明次第、第10報以降でお知らせします。

5. ご協力をお願い

- 通信サービスの復旧作業においては、電柱からそれぞれのお客様宅への引込み線等の故障復旧を実施します。ケーブルの中には、NTTビルからお客様宅それぞれにつながる芯線（光ファイバー、銅線）が入っており、それら1本1本の故障修理が伴うことから、復旧までに長時間を要する場合があります。
- 切れたり垂れ下がった通信ケーブル（電話線）等を発見した場合は、局番なしの『113』番へお知らせください。
※携帯電話、PHSからは『0120-444-113』へ

■お客様がお気づきになったNTT設備に関する不安全状況をお知らせください。

